

羽村市廃棄物減量等推進審議会市民公募委員の募集

羽村市廃棄物減量等推進審議会は、廃棄物の適正な処理の基本的事項を審議するほか、一般廃棄物の減量、再利用の促進などに関する事項の審議を行います。

現在の委員の任期満了に伴い、市民公募委員を募集します。

応募資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方で、市のほかの審議会などの委員となっていない方

募集人員 2人

任期 6月1日～平成31年5月31日

開催回数 平日昼間（1回2時間程度・年5回以内）

報酬（日額） 9,000円

応募方法 3月17日（金）午後5時（必着）までに「羽村市のごみ減量について」の考えを800字程度の作文に

まとめ「住所・氏名・年齢・職業・電話番号」を記入した書類を添付し、郵送・ファクス・Eメールまたは直接応募先へ（様式は問いません）

選考方法 羽村市廃棄物減量等推進審議会委員選考委員会で審査の上、決定

※応募作文は非公開とし、後日返却します。

※選考結果は、応募者各人にお知らせします。

応募先・問合せ 生活環境課生活環境係 204 2205-8601（所在地記載不要） FAX 554-2921

✉ sc208000@city.hamura.tokyo.jp

※持参の場合の受付時間は、土日曜日を除く午前8時30分～午後5時です。

羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会 委員の募集

市では、「はむらん」をもっと便利に多くの皆さんに利用

していただけるように、羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会を設置し、さまざまな分野の方から意見をいただきながら、皆さんの身近なバスとして、より良いものにしていきたいと考えています。「はむらん」の事業運営について、あなたの考えをぜひ聞かせてください。

応募資格 ①市内在住・在勤の18歳以上の方で、市のほかの審議会などの委員となっていない方、②「はむらん」に関心のある方

募集人員 5人（応募多数の場合は公開抽選）

任期 2年間（6月1日～平成31年5月31日）

開催回数 任期中に6回程度を予定（原則平日昼間（2時間程度））

謝礼（1回） 2,500円

応募方法 3月15日（水）～4月14日（金）までに「住所・氏名・年齢・職業・電話番号」を記入し、郵送・ファクス・Eメールまたは直接応募先へ（様式自由）

※抽選結果は、応募者各人にお知らせします。

応募先・問合せ 都市計画課住宅・交通係

276 2205-8601（所在地記載不要） FAX 554-2921

✉ sc401000@city.hamura.tokyo.jp

※持参の場合の受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時です。



使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください

市では、循環型社会の実現を目指して、3R（リデュース：発生抑制、リユース：再利用、リサイクル：再生利用）を推進することで、ごみの減量や資源化に取り組んでいます。

その一つとして「使用済みインクカートリッジの回収」を始めました。インクカートリッジを捨てずに回収することでカートリッジ本体を再利用したり、リサイクルパレットなどへ再生利用したりすることが出来ます。市役所、産業福祉センター、リサイクルセンターに、回収ボックスを設置してありますので、家庭で不要となったインクカートリッジの回収にご協力ください。

また、この回収ボックスは、家庭で不要になった小型家電のうち、分解しないで投入口（15cm×30cm）に入れることができる携帯電話端末やデジタルカメラなど使用済み小型家電回収ボックスを兼用していますので、併せて回収にご協力ください。

問合せ 生活環境課生活環境係 222

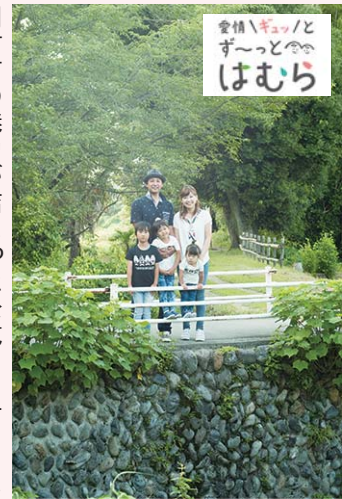


▲回収ボックス

はむら家族

「愛情ギュッとず〜っとはむら」

問合せ シティプロモーション推進課シティプロモーション係 ③342



愛情ギュッと

羽村市の魅力が詰まった公式PRサイトを公開しています。詳しくは「愛情ギュッと」で検索してください。

羽村市で子育てを楽しんでいる「はむら家族」に登場していただきます。今月は「中村さん家族」です。

中村さんから一言

羽村市には、子どものころから住んでいます。コンパクトな市の中に、医療機関もギュッとそろっていて、子どもを連れて通いやすいです。近くに総合病院もあるので安心です。

都内に行くのも電車一本だし、レジャーで山の方に行くのも便利です。都心から友だちがよく遊びに来ますが「自然が豊かで季節を感じられるね」「子どもを安心して育てられる場所だね」と言ってくれます。

東京の空襲資料展 羽村市・青梅市合同開催

世界では、テロや紛争などがいまだに起きています。平和な日本も、過去には悲惨な戦争を経験し、昭和20年3月10日には、東京で死者が10万人以上とも言われる空襲がありました。

年々薄れていく戦争の記憶とともに、戦争の悲惨さや平和の大切さを若い世代に伝えていく機会が減っています。東京の空襲被害や戦時中の様子、戦争の悲惨さなどを知ること、広く平和について考える機会となるよう、3月10日の「東京都平和の日」に合わせて、羽村市と青梅市の合同開催で「東京の空襲資料展」を行います。ぜひ、お越しください。

■羽村市

日時 3月4日(土)〜14日(火)の午前10時〜午後8時

(月曜日を除く)

会場 羽村市図書館受付カウンター前

■青梅市

日時 3月6日(月)〜14日(火)の午前8時30分〜午後

5時15分(土・日曜日を除く、3月9日(木)は午後8時まで)

会場 青梅市役所1階ロビー

※いずれも直接会場へお越しください(入場無料)。

黙とうにご協力

東京都では、戦争を再び繰り返さないことを誓い、3月10日を「東京都平和の日」と定めています。東京大空襲をはじめ、戦災で亡くなられた方を追悼するとともに、世界の恒久平和を願い、3月10日(金)の午後1時から1分間の黙とうを行います。

ご協力をお願いします。

問合せ 企画政策課企画政策担当 ③315

平成29年度

資源回収事業実施団体募集

市では、資源回収事業を行う団体に助成金を交付しています。

家庭から出る古紙・古繊維・空き缶・鉄・アルミ・空きびんを町内会などの団体が資源として回収することで、市民の皆さんがごみの減量について考え、取り組んでいただくきっかけとなるよう行っています。

対象 町内会・自治会、子ども会などの地域住民で組織する団体で、営利を目的とせず、ごみの減量や分別に対する意識を高めるために、年2回以上計画的に資源回収事業を行うことのできる団体

対象資源物 古紙・古繊維・空き缶・鉄・アルミ・空きびん

※事業所から出されたものは対象外です。

助成単価 回収実績1kg当たり10円

申込み・問合せ 3月31日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分〜午後5時に、市役所

2階生活環境課窓口にある登録申請書に必要事項を記入し、直接生活環境課生活環境係 ④205へ

※申請書には団体の代表者の押印が必要です。

※登録申請書は、市公式サイトからダウンロードすることができます。

